

目標達成計画

事業所：グループホーム蔵 発寒

作成日：平成 25年 12月 3日

市町村受理日：平成 25年 12月 9日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画実施状況を毎回文章で記録しているので、記録の負担も大きい。簡略化することにより、モニタリングシートへも反映しやすくなる。	介護計画の実施状況を簡略化して記録する。	計画作成担当者を中心に、実施状況が把握でき、記録にも時間をとられない様式を25年度中に検討し、26年度より実施する。	6か月
2	10	家族会や来訪時に、意見や要望を聴いているが、あまり出てこない。本当なのか、家族の本音を把握する必要がある。	家族アンケートを実施する、家族の思いを把握し運営面、認知症ケアの面に活かしていく。	各ユニットの管理者、計画作成担当者、主任でアンケートの内容を検討し、平成26年度中に配布、集計、分析評価を行う。また、「家族アンケート」2～3年に一度定期的に行っていく。	1年
3	10	「家族ノート」に家族とのやりとりを記載しているが、誰が見たかわからない。	家族も支援対象であること、家族とのやりとりの情報をスタッフ全員が共有していくことを目指していく。	「家族のノート」の名称を「家族支援ノート」に変更し、誰が見たかチェックできるように、様式も検討する。平成26年度分より実施する。	3か月
4	52	各ユニットの壁の装飾が、大人の施設に若干ふさわしくない。	居心地のよい共用空間を作るため、壁の装飾を行っていく。生活感や季節感を感じるようにしていく。	大人の施設として、どのようなものがふさわしいのか？、入居さんが心地よいもの、外部の人がみていいものなど検討していく。	6か月
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。